

市議会だより



🌊 プール遊び 🚤

待ちに待った子どもたちの
大好きなプールです。

暑かったので水がとても
気持ちいいです。

(写真：朝陽幼稚園)



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

6月定例会

- 提出議案の主な内容 ————— 2～3P
- 委員会での審査 ————— 4P
- 意見書の提出・審議された議案と結果 ————— 5P
- 一般質問(個人16人)の内容 ————— 6～14P
- お知らせ ————— 15～16P

審議された案件は、議案9件、
発議案2件でした。
一般質問は16名の議員がおこないました。



6月定例会

提出議案の主な内容

(紙面の都合上、議案の内容の二部を掲載します。)

条例

◆市税条例等の一部改正

○特定配当等申告書について、記載された事項その他の事情を勘案し、市長が課税方式を決定できることを明確化。

○優良住宅の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例について適用期限を3年間延長。

○家庭的保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業の認可を得たものが事業用に供する家屋及び償却資産の課税標準は2分の1。

○軽自動車税のグリーン化特例について、適用期限を2年間延長。

◆国民健康保険条例の一部改正

○国民健康保険税における5割軽減及び2割軽減判定所得の基準額を引き上げ、低所得者の国民健康保険税における軽減措置の拡充。

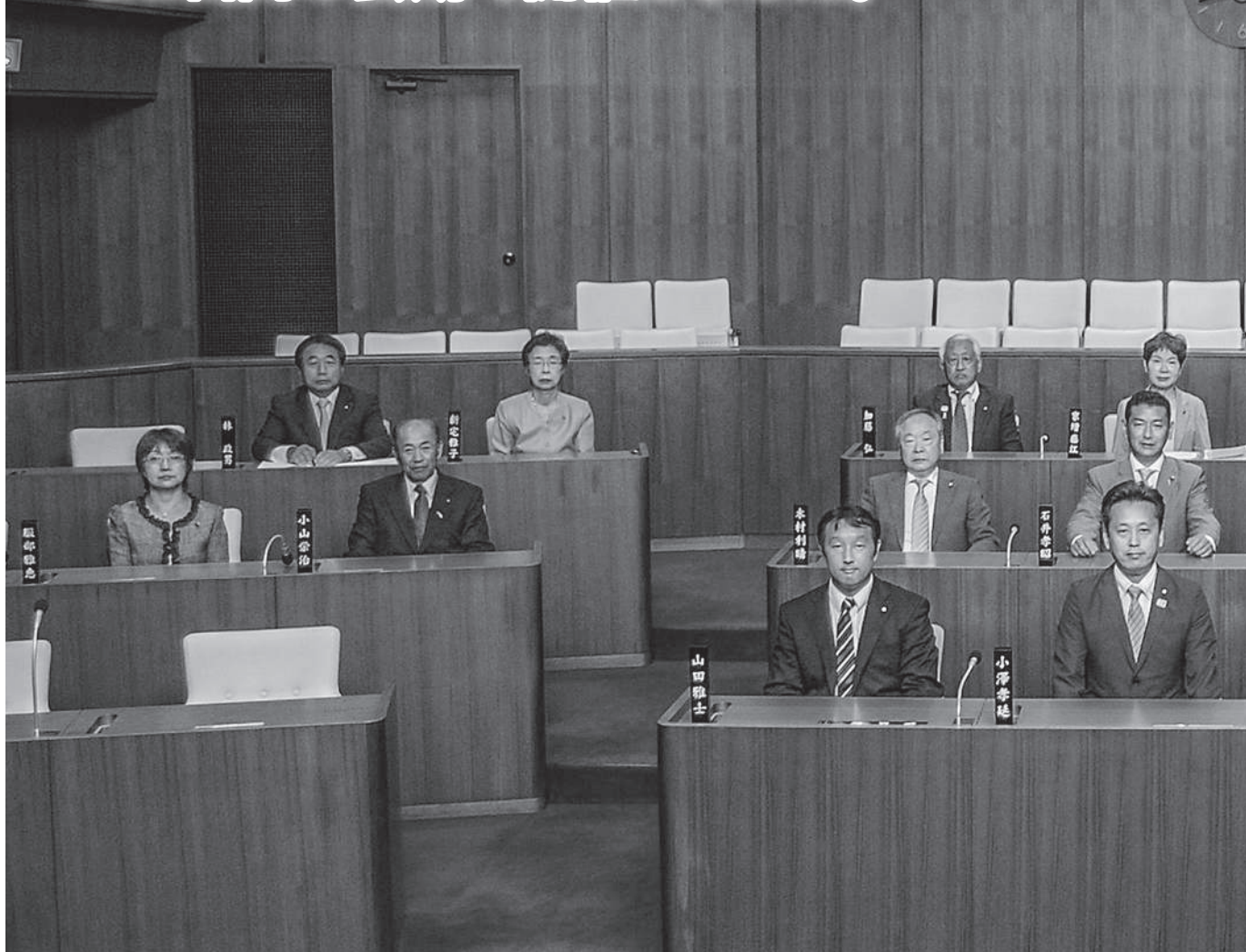
・5割軽減：被保険者数につき
現行26万5千円↓改正27万円

・2割軽減：被保険者数につき
現行48万円↓改正49万円

◆協働のまちづくり条例の制定

○協働のまちづくりを推進するうえでの基本事項を定めるとともに、市民による地域自治の推進及び行政参加の推進を図る仕組み、協働のまちづくりを推進する組織体制の整備を進める。

6月定例会を5月31日から6月21日までの
22日間の会期で開催しました。



▲市役所から見た、けやきの森公園。
市街地のオアシスです。

予 算

◆手数料徴収条例の一部改正

○地番図及び公図の謄写の交付：1件につき
300円

◆一般会計補正予算

- 地区コミュニティ活動の補助 250万円増額
- 庁舎敷地内舗装修繕 153万6千円増額
- 65歳以上の高齢者の外出支援を行うため、運転免許不所持などの要件に該当する方に、タクシーを利用する際に助成 464万4千円増額
- 農業従事者へ、農地土壌の害虫対策として配付する種子代 150万3千円増額
- 市の特産品である落花生をPRするため、「落花生まつり」を開催 50万円増額
- けやきの森公園用地購入等 3億50万円増額

委員会での審査

6月13日から15日に各常任委員が開催され、付託された議案等を審査しました。(紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。)

総務

◆市税条例等の一部を改正

問 優良住宅の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期特例を32年度まで延長だが、市内でどのくらい適用されているのか。

答 平成27年度、3件、26万5千円。28年度、1件、1千円。29年度はありません。

◆手数料徴収条例の一部を改正

問 地番図及び公図の図面の交付請求はどのくらいあるのか。

答 請求は、週に3、4人の方からあります。近隣市町村の状況を調査すると一般的には、手数料を徴収して

いる状況でしたので、今回改正するものです。

問 請求者は、主に個人か、業者か。

答 6対4ぐらいで、業者が多いです。年間100件から200件になると考えています。

◆一般会計補正予算

問 ふれあいバスの1コースが10月から廃止することに対して、対策をいかなければならないか、10月までに見直しがされているのか。

答 既に10月からスタート出来るように内容を精査してあります。いろいろな問題が起こることも予想されますので、その都度問題を精査したいと考えています。

問 ふれあいバスのターミナルが10月から八街駅南口になるが、待合所が必要ではないか。

答 「ぼっち」があった建物になると考えています。

文教福祉

◆協働のまちづくり条例の制定

問 市民によるまちづくりの活動は行政が中心になっていかなければならないのでは。

答 行政の役割、市民の役割があり、自助・共助・公助が協働というまちづくりのスタイルと考えます。一つの目的・目標・課題解決のために皆さんがそれぞれの立場で取り組んでいくことが協働のまちづくりとなります。

問 地域自治活動の支援として、課が新設されて新たなものを考えているのか。

答 まずキーワードになるのが、さまざまな活動主体の連携と考えています。市民と行政の連携だけではなく、市民同士の連携も含めて考えていきたいと思っています。

問 各区、自治会に加入していない市民をどう巻き込んで協働のまちづくりをするか。

答 朝日区のゲートボール場を閉鎖して利用者は困っていないのか。

問 自発的な市民の取り組みがあつてこそ、まち全体が活気あるものになると考えているので、市としても市民のまちづくりへの参加意識向上を促すための取り組みを今後も実施したいと考えています。

◆一般会計補正予算

問 コミュニティ助成事業は、文違区の音響設備に対する助成とのことですが、他の区からの申請状況は。

答 順番待ちしているのは、あと7団体あります。

問 高齢者外出支援タクシー利用助成の内容は。

答 運転免許証を持たない65歳以上の申請された方に、500円の助成券をひと月あたり、4枚配付します。使用条件は1乗車あたり2枚までです。

問 文違のゲートボール場を閉鎖して利用者は困っていないのか。

答 朝日区のゲートボール場を利用していたことになり

経済建設

◆一般会計補正予算

問 環境保全型土づくり対策では、昨年度と比較してどのくらいの面積が見込めるのか。

答 補助率を2分の1にして、70人、作付面積30ヘクタールの拡大につなげたいと考えています。

問 落花生まつりの内容は。

答 観光農業協会及び北口市を開催している「やちまた未来」との市民協働の一環として、協働の手法をつかった事業と考えています。現在決定しているのが、おおまさりの試食と生落花生の販売、及びステージイベントとして当市出身演歌歌手の藤野みささんの歌唱と落花生音頭を踊っていただければと、文化協会の舞踊連盟に協力要請しているところです。また、落花生の新品種P114号のPRもしたいと考えています。

問 けやきの森公園用地購入では、所有者にお返しする部分に

ついて、原形復旧になると思うが、整備計画は。所有者と復旧内容について協議中です。協議が整い次第、補正予算または当初予算での計上になると思っています。

問 けやきの森公園を防災拠点にするとのことですが、災害時ほどこれまでの役割をすることになるのか。

答 今後は大災害時の用地に活用。また、防災井戸、かまどベンチ、一時的にテントを張って救護場所になる遊具などの設置を検討したいと考えています。

問 防災拠点に指定された時の措置は。

答 防災拠点として整備し、避難場所に指定すると、有利な緊急防災減災事業債が利用でき、施設を整備する費用について100%充当の70%交付税という有利なものを抱きあわせて借りることが可能ではないかと、県と調整していると聞いています。

意見書を国などに提出しました。

国における平成30年度 教育予算拡充に関する意見書

- ・震災からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること。
- ・少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること。
- ・保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること。
- ・現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算をさらに拡充すること。
- ・子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること。
- ・老朽校舎の改築や更衣室、洋式トイレ設置等の公立学校施設整備費を充実すること。
- ・子どもの安全と充実した学習環境を保障するために、基準財政需要額の算定基準を改善し、地方交付税交付金を増額すること。
- ・現在の教職員の労働状況を鑑み、教職員の労働環境改善の為の予算を充実すること。(一部抜粋)

義務教育費国庫負担制度の 堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかにかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものです。

政府は、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止にも言及しています。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮されます。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至です。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求めます。

平成29年6月定例会議案等賛否一覽

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																	
			議長	誠和会					公明党			やちまた21		日本共産党		会派に所属しない議員				
				小高良則	林修三	石井孝昭	木村利晴	小山村栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江
市長提出議案																				
議 1	専決処分の承認を求める（八街市国民健康保険税条例の一部改正）	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	八街市協働のまちづくり条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	八街市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 6	平成29年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議 7	平成29年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	平成29年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	平成29年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議員提出議案																				
発 2	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 3	国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・議案 発・議員発議案
 ※小高良則議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対

市政を問う！



一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。

6月定例会の一般質問は、6月5日(月)、6日(火)、7日(水)の3日間に16名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)



個人質問

もっこ砂ぼこり対策を

やちまた21 林 政男



入れ、今までと違った角度の手
法も考えながら検討します。

一砂ぼこり対策費の増額を

問 砂ぼこりの実態を解決する
るには、農家にご協力いた
だき、少しでも緑肥をまいて
いただくことが軽減につながる
ので、対策費の増額を図って
は。

市長 平成16年度から作付
を希望する農家の方へ
緑肥作物の種子の購入費の一部
を助成しています。さらに多く
の方のご協力を得るため、現行
の補助率を3分の1から2分の
1に引き上げることとして、事
業費の増額を、6月議会に補正
予算として提案しました。

一八街駅北口の有効活用を

問 八街駅北口市有地の現在
の姿を買収の費用対効果か
ら見ると、大変残念な結果だ
と思います。人口減対策、八街駅
の利用率向上を含めて有効活用
していく具体的な構想づくりは。

市長 具体的な構想づくり
は、この土地の有効活
用の選択肢を提供してもらうア
ドバイザリー業務委託を視野に

一こども園の開設を

問 朝陽保育園と幼稚園は隣
り合わせなので、幼稚園の
延長保育ができれば保護者の負
担軽減になります。朝陽幼稚園
と朝陽保育園を統合して、「朝
陽こども園」を開設しては。

市長 園児数が減少傾向に
ある幼稚園と待機児童
を解消できる保育園という形に
はなりますが、園長は原則幼稚
園教諭と保育士双方の資格を有
しているか、同等の資質を有し
ている必要があります。他の職員も
職種の違いから職務内容の調整
等も必要となります。施設の要
件では、こども園の施設基準に
合わせるための修繕等も必要に
なり、利用者負担額の違いも調
整が必要です。私立幼稚園や私
立こども園への影響も考慮する
ため、両園のこども園への転換
は時間を要する事案と考えませ
す。引き続き、協議していきま

個人質問

景観保全・継承から
地域資源としての可能性追求

やちまた21 小澤 孝延



文化的景観の保全・継承

問 農林水産業に関連する文化的景観の保護に関する調査研究が文化庁の主導で行われ、八街市南部の防風保安林と落花ぼつちが、すぐれた畑地景観に選択されています。当市として、すぐれた畑地景観を保全する計画や対策は。

市長

保安林に限らず、森林の所有者は、木材価格の長期にわたる低迷などから経営意欲が薄くなりつつあり、荒廃した森林も見受けられ、森林整備の促進、特に保安林の機能向上を図る必要性が増していますので、市としては補助事業を活用し、所有者の負担軽減を図りながら、保安林の適正な管理による機能向上を推進します。

問 木の持つ特性を見直し、果物や野菜の保管、運搬、落花生、八街生姜ジンジャーエールをはじめとした特産品を、地元の間伐材等を利活用したスギの箱等でこん包して、新たな八街ブランドを作っては。

市長

木質化等を推進することで、木材産業の振興、森林整備の促進などにつながるかと考えていますが、職員の名刺やピンバッジ、また、こん包材などへの加工化については、先進事例等を参考に、可能かどうか、また必要性も含めまして、研究したいと考えています。

市長

防風保安林に植栽されている、サンブスギの間伐材等を活用したファースト・トイの取り組みから、ウッドスタート宣言を進めては。

市長

全ての人たちが木の温もりを感じながら、楽しく豊かに暮らしを送ることができるようになるように木育を目的とし、地域や民間企業がウッドスタートに取り組むことで、未来を生きていく今の子どもたちの環境がよくなることを期待されています。民有林で発生した地場産の間伐材等が、本市で木育の木として活用され、木育を推進していくことが可能なのか、研究したいと考えています。

個人質問

安全・安心な市民生活を

やちまた21 加藤 弘



道路交通問題

問 八街バイパスの今後の予定は。

市長

国道409号から大木地先までの約500メートルの区間の開通を目指し、引き続き県印旛土木事務所とともに関係者宅を訪問し、協力をお願いしたいと考えています。

市長

10月から予定のふれあいバスの再編の内容は。

市長

ふれあいバス同士や民間路線バスとの重複区間を減らすなどし、市の重要な目的地である八街駅までの速達性を高めます。また、ターミナル機能をJR八街駅に移設し、八街駅までの接続回数を増加させたいと考えています。

榎戸駅の周辺利用

市長

榎戸駅自由通路に関する規則や駅前広場に関する条例は。

で、東西自由通路及び橋上駅舎の供用開始に合わせて制定する予定です。

行方不明者の扱い

問 行方不明者の捜索に係る個人情報との関連は。

市長

情報提供は可能と考えますが、提供を望まない親族等もいらっしゃるから、親族等の意向を確認した上で対応しています。

市長

近隣の市町や施設関係への連絡体制は。

市長

佐倉市、酒々井町とSネットワーク連絡協議会を立ち上げています。家族等が警察へ捜索願いを提出し、SOSネットワークでの捜索を希望されれば、公共施設や民間団体等、約190の団体へ捜索協力のファックスを一斉送信するほか、関係市町は、警察からの依頼を受け、防災行政無線での放送やメール配信等により、広く市民へ周知を図っているところです。

個人質問

市民の安全・安心な道路、

高齢者施設、空き家

公明党 新宅 雅子



道路問題

事故の多い住野地先旧パ
イオニアの交差点の改善に
対する考えは。

市長

平成24年度に地元の
要望を踏まえ、拡幅工
事を行い、安全確保に努めた
ところです。今後は、市の財
政状況を勘案した中で交差点
の状況を把握し、整備計画を
検討したいと考えています。

市長

朝陽小学校の交差点の通
常信号機への取り組みは。
昨年年度、通常信号機
にするために公安委員
会と協議を行い、整備計画が確
定。今年度は交差点改良工事を
行い、平成30年3月完成に向け
進めたいと考えています。

市長

住野交差点の渋滞緩和に
対する考えは。
千葉県印旛土木事務
所において、概略設計
を平成28年度に行ったところで
あり、現在事業化に向け検討し
ていると聞いています。

高齢者問題

高齢者施設・老人福祉セ
ンター等の改善について、
現在、畳に座布団だが、膝の悪
い人も多いので、高いテーブル
を使い、椅子の使用は。

市長

利用者からも座布団
を椅子にできないかと
要望があります。施設の床を畳
からフローリングにする改修を
検討しているので、床の改修工
事に合
わせて
前向き
に検討
します。



市長

高齢者施設のトイレを洋
式にしては。
生活様式の変化や高
齢化がますます進む中
で、今後、洋式トイレに改修す
ることを検討します。

※その他の質問
◆空き家の実態調査と条例

個人質問

安全、安心で

住みよいまちづくり

公明党 服部 雅恵



住みよいまちづくり

地域公共交通再編実施計
画の中に掲載されている高
齢者を対象としたタクシー利用
券の助成制度の具体的な内容は。

市長

自動車を利用できな
い高齢者を対象にタク
シー運賃を助成する高齢者外
出支援タクシー利用助成事業
を導入し、1枚あたり500
円のタクシー助成券、これを
一月4枚として1年間で48枚
を交付します。乗車運賃の範
囲内であれば、1回の乗車で、
2枚まで使えます。

市長

運転免許証の自主返納を
支援する他の支援策は。
別に、今年の4月1日
以降に運転免許証を自主返納し
た方に対して、ふれあいバスの
回数乗車券を1回限り55枚交付
する事業を、ふれあいバスの再
編である10月1日からの実施に
向け、準備を進めています。

子ども問題

青色防犯パトロールカー
に防犯カメラ機能があるド
ライブレコーダーの設置は。

市長

設置効果は、犯罪の
早期解決につながるだけでなく、
犯罪の抑止効果も期待でき、安
全運転の意識付けにもなると言
われています。
防犯力
の強化を図
るため、設
置に向けて
前向きに進
めたいと考
えています。



市長

「みんな無事帰る運動」と
して、「コーンに子どもたち
が自分たちで絵を描いて、渡っ
ちやいけない、飛び出しちゃ危
ない」と認識する「子ども看板」
の設置を求めるが。

市長

子どもたちが自ら作
成する子ども看板です
が、設置について、今後、校長会、
市のPTA連絡協議会等に事例
を示した上で検討したいと思
います。

個人質問

住みよいまちづくり

公明党 角 麻子



ホームページの改修

問 リニューアルにあたっての進捗状況は。

市長

現在、「八街プロポータル方式の実施に関するガイドライン」及び「八街市ホームページ改修に伴うプロポータル方式採用に関する基本方針」に基づき、実施要綱の策定を進めています。今後は、7月から8月にかけて公募、業者選定の審査を実施、9月には契約を済ませ、リニューアルの作業に入りたいと考えています。

市長

大きく改善される内容は、検索機能や多言語表記、音声案内などの機能に備えるとともに、昨年4月に施行された障害者差別解消法等に基づき、内容自体についても見直しを実施する予定です。

八街バイパスの整備

問

今回新たに一部区間が開通したことによって、渋滞

緩和ができているのか。



▲八街バイパス

市長

供用開始して2カ月が経過し、「車が少なくなつた」などの声を五区交差点や八街十字路などの付近の方々から聞いています。

市長

接道する市道の安全対策は、現状では安全な交通を促すための簡易的な看板が設置されています。今後の安全対策は、交通状況などを勘案し、関係機関と協議・検討すると事業主体の千葉県印旛土木事務所から伺っています。

※その他の質問

◆生産工程管理（GAP）

個人質問

安心・安全を共有したまちづくり

誠和会 林 修三



自治体間の各協定締結

問 災害時応援協定の考えは。

市長

近い将来大地震も予想される中、自治体間で結ぶことは重要な災害対策の一つであると考えています。

市長

特産品相互取扱協定で経済の好循環促進を図る考えは。

市長

農業体験ツアーなどを通じて、浦安市や文京区との交流は行っており、他に勝浦市や鎌ヶ谷市などの各イベントにも参加しています。特産品相互取扱協定については、交流促進とあわせて、今後調査研究に努めます。

一落花生まつりを日本一に

問

9月24日に行う「やちまた落花生まつり」をこれぞ勝負する！という考えは。

経済環境部長

市主催としては今回初めてなので、その辺を見ながら予算を

どう配分したらいいのか、今後詳細に考えたいと思います。



▲にぎわう祭りのひとコマ

魅力あふれる図書館

問

行きたくなる図書館についての考えは。

教育長

福袋貸出しや三世代で楽しめる科学入門講座、納涼ゆかた読書、読書をいっそう推進するための計画などを進めています。

※その他の質問

◆住野十字路の道路整備

◆企業誘致策

◆農家レストラン

◆教育センターの充実策

◆八街市のPR事業

個人質問

世界の中で戦える
人材育成となる英語教育へ

誠和会 石井 孝昭



農業問題

問 GAP（農業生産工程管理）の取り組みは。

市長

千葉みらい農協と情報を共有し、GAP取得について市としてできるだけ支援をしていきます。

問

市でGAP認証取得の補助事業は出来ないか。

経済環境部長

市としての支援について、今後なるべく早めに検討します。

忠魂碑施設

問

平和の象徴である忠魂碑施設の本市の考えは。

市長

先の大戦における戦没者を追悼し平和を祈念する機会を得る象徴的な場所が忠魂碑施設と考えます。

問

忠魂碑施設を「平和公園」「平和教育公園」として整備する考えは。

市民部長

国と土地利用について再度協議します。

??GAP??

農産物（食品）の安全を確保し、より良い農業生産を実現する取り組み。2020東京五輪・パラリンピック選手村において、農業生産工程管理（GAP）の認証取得の食材調達基準、食材供給が決定。

教育（学力向上）

問

小・中学校の学力向上への具体的な取り組みは。

教育長

全小・中学校に毎学期、授業改善・学力向上プランの提出を求めるとともに、教職員の指導力の向上に努めています。

問

平成32年度には教科化となる小学校英語教育の現状とグローバル化への対応は。

教育長

今年度は二州小学校を外国語教育の研究校に指定し、来年度は先行実施を市内全小学校で開始します。

※その他の質問

◆農村地域工業等促進法（農工法）改正法成立後の動き

個人質問

安心・安全
活気あるまちづくりのために

誠和会 木村 利晴



道路問題

問 通学路入口注意喚起看板の点検整備は。

市長

職員による点検実施、地元区からの要請により、順次交換したい。

問

インパクトのある看板への変更は。

総務部長

読み取りやすく目につきやすい、注意喚起を促すものを取り付けます。

まちの活性化

問

八街市主催、複数農家と旬野菜の収穫祭の開催は。

市長

千葉みらい農業協同組合や関連団体と検討したい。

教育問題

問

教師の時間外の勤務内容と実情は。

教育長

小学校では、文書作成等の事務処理、生徒指導や保護者との対応など。中

学校では部活動です。常に時間外勤務しているのが実情です。

問

過労死ライン以上残業されている職員は。

教育長

教職員での調査では、小学校で20・4%、中学校では、30・0%です。

問

部活動の顧問教師の負担軽減は。

教育長

専門コーチにより、勤務時間削減に効果があると思うので注視検討します。

まちの安心安全

問

街の見守り体制の現状と今後は。

市長

通学時間に交通安全推進隊や各見守り隊の皆様が見守り活動を実施。さらに、防災行政無線を活用し、見守りの放送をしています。

※その他の質問

◆総武本線の愛称公募
◆ふれあいバスのネーミング
◆行政の防犯支援体制

個人質問

耕作放棄地増税・
平成30年度パスポート事務開始

誠和会 小山 栄治



耕作放棄地増税

問 平成28年度税制改正による、耕作放棄地増税の本市の状況は。

市長 平成28年度税制改正により、平成28年4月1日以降に農地法第36条の規定に基づき、農業委員会から「農地中間管理権の取得に関する協議の勧告」を受けた遊休農地について、平成29年度以降の固定資産税のもととなる課税標準の額が約1.8倍になります。本市は、昨年度この勧告を受けた遊休農地はありませんので、この制度の適用による課税標準の額の引き上げは行っていません。

問 本市では現在耕作放棄地はどのくらいあるのか。

農業委員会事務局長 平成28年度の農地法に基づき、農地利用状況調査の結果によると、畑と水田をあわせた農地の面積が約3千411ヘクタールあります。そのうち、遊休農地の面積は約150ヘクタールです。

問 税の対象になる耕作放棄地は、どのような農地か。

農業委員会事務局長 農地法に基づき、農地中間管理機構に貸付の表明もしい。自ら耕作もしない。他者に貸付もしない場合に限定されます。

農地中間管理機構が借り受け、基準に適合しないと判断したときは、協議勧告の対象になりません。

パスポート事務開始

問 本市のパスポート事務は、いつ頃から開始されるのか。

市長 旅券法の改正により、千葉県においては、中央旅券事務所以外の旅券事務所を閉鎖し、県内市町村に旅券事務所を移譲することになりました。八街市においては、平成30年度から旅券事務開始を検討しており、比較的申告者が少ない10月が旅券事務の新規導入に最適な時期と考えています。

個人質問

未来に向けての環境づくり

誠和会 鈴木 広美



1庁舎の環境整備

問 第2庁舎解体後の跡地利用計画は。

市長 今年度中に第2庁舎の跡地利用を検討する組織を立ち上げ、庁舎の解体が完了するまでに、さまざまな視点から議論を重ね、職員だけでなく、市民にとっても魅力ある跡地利用となるよう、検討したいと考えています。

問 PFI事業（民間企業との連携）の考えは。

総務部長 市民や市にとって何が一番有益で有効なのか、また基本の部分の検討も必要と考えています。

1道路環境

問 山田台沖入口交差点改良工事の進捗状況は。

市長 平成26年度から継続して行っている国への要望活動に加え、千葉県や、山本義一県議会議員をはじめとする関係者のご尽力により、国土

交通省関東地方整備局千葉国道事務所の交通事故対策として事業採択されました。進捗状況は関係土地所有者の了承を得ながら、事業を進めていく予定と聞いています。市も国と共に地権者及び地元住民の理解を得られるよう更なる努力をし、早期の供用開始に向けて努力したいと考えています。



▲山田台沖入口交差点

※その他の質問

◆庁舎の環境整備

・第1庁舎の耐震工事計画の進捗状況。

・第2庁舎解体計画の進捗状況。

◆教育環境整備

・八街中学校区三学期二期生の状況。

・道徳の教科化に。

個人質問

教育問題、まちの安心・安全

誠和会 山田 雅士



学校での防災教育

問 防災教育の取り組みは。

教育長 避難訓練、総合的な学習、特別活動などを通して行っています。

問 園児や児童に、絵本を使った防災教育の実施は。

教育次長 紙芝居や絵本を使い、防災意識が高まるように努めています。

防災対策

問 前年度防災訓練の状況は。

市長 2月26日に笹引小学校区内で実施し183名参加で初期消火、煙体験、被災者救出、心肺蘇生、応急救護等を行い、本市初の試みでシェイクアウト訓練を実施しました。

問 シェイクアウト訓練とは。

総務部長 地震の際に「姿勢を低くする」頭を

守る「その場所から動かない」の3つの安全確保行動を今いる場所でこれらの行動を素早くとするという訓練です。

子どもの貧困対策

問 子どもの貧困の八街市の現状と解決の施策は。

教育長 平成29年度当初の八街市就学援助認定数は、小学校167件で約5.4%、中学校101件で約5.6%となっています。

施策は、昨年度までは学用品費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行を含む郊外活動費、給食費、医療費、生徒会費、PTA会費の8項目でしたが、今年度からはクラブ活動費も対象になりました。

問 学生服リユースの取り組みは。

教育長 市内各4中学校で金銭的に制服を用意できない新入生や、制服を破損や汚した生徒に貸与しています。

個人質問

小出義雄監督との連携で

更なる発展を!

山口 孝弘



新たなイベントの創出

問 長距離界の名将、小出義雄監督が八街を訪れたと聞いています。監督は東京マラソンも手がけており、これを機会に八街を全国にPRできるようなスポーツイベントを期待するところですか。八街の魅力発信と活性化のため、監督との連携による新たなイベントの創出は。

教育長 本年4月、佐倉アスリート倶楽部の小出義雄監督から、本市でマラソン大会の実施についてご提案をいただき、意見交換を行っているところですが、連携できることを検討し、八街市の魅力発信と活性化に努めます。

問 とてもいい機会をいただいたので、ある程度のもどをつけて行動するべきでは。

教育次長 おおよそですが、2年以上はかかるかと想像しています。

問 既存の競技を精査していくべきでは。

教育次長 既存の競技を精査していくべきでは。

教育次長 新しいものを創設するのが、ロードレース大会と駅伝大会とどちらかに絞るのかを含め今後検討します。新しい企画で実施するのであれば、開催時期等を見直すことも、検討の1つだと考えています。



産業廃棄物問題

問 滝台、山田台地先の産業廃棄物不法投棄、一時堆積の経緯と今後の対応は。

市長 滝台地先は平成13年から、山田台地先はわかりませんが、印旛地域振興事務所とともに、産業廃棄物の一時堆積違反として指導しているところです。今後も印旛地域振興事務所と連携を図って、撤去するよう指導します。

個人質問

ケヤキの木伐採は、
場当たりのでは？

桜田 秀雄



八街駅南口広場
ケヤキの木伐採

問 八街が開墾された明治初期、北総台地とあって風が強く吹き荒れる地域で、窪地や北側の斜面にお家を建てた。また、実家からケヤキの苗木を背負ってきて、屋敷の周りに植えた。八街の入植者の多くは武州の国出身で、ケヤキの巨木がある農家はほぼ武州の国出身者と言われるところだ。こうした歴史に打ち出され13年前、八街駅舎橋上化完成記念に植栽された市のシンボリックなケヤキの木で余りにも場当たりのだ。伐採した理由は。

市長 防犯ボックス設置にあたり、その機能を十分発揮させるために、南口駅前全体の見通しの確保などの必要性から伐採しました。

問 ケヤキの木を伐採したことで、夏場のバスの待ち合わせの際、日除けとなる場所がなくなった。10月からふれあいバスが南口発着に変更される

が、待合室をつくる考えは。

市長 待合室は、八街南口商店街振興組合からの申し出により、「旧、ぼっち店舗」をあてる予定です。

ソーラーシェアリング

問 耕作しながら行う太陽光発電について、「里芋などは収穫量が10%アップした。」との報告があります。農家の安定した収入の確保、税収増も期待できるが、どのように向き合っていくのか。

経済環境部長 調査研究しながら対応します。

農業大学校との連携

問 東金市にある県立農業大学校との連携について伺う。

経済環境部長 本市の指導農業者等の農家の方々が大学の派遣実習にご協力いただいています。現在の副学長は八街市出身の方ですので、連携に努めます。

個人質問

平和・暮らし重視の市政を

日本共産党 京増 藤江



平和問題

問 日本共産党は、被爆国で絶を一貫して求めてきた。子どもたちへの平和教育の一環として、富里市、四街道市、佐倉市等で実施している広島、長崎への派遣は。

教育長 他の教育施策との優位性を勘案し、関係部局とも協議し、実現できるように努力します。

道路問題

問 通学路の速度規制について、ゾーン30の設置を含め、最高速度30キロ道路の推進は。

市長 すでに、東小北側の市道を30キロに規制しており、朝陽小前などの市道5カ所の速度制限等の要望を佐倉警察署を通じて行っています。

問 スイミングクラブ前から郵便局に向かう市道の変形5差路までは、事故が多発している。「速度落とせ」の道路標

示が路面全域に必要では。

建設部長 現場を確認し、事柄が起きないように対応したい。

農業問題

問 日本の食料は大半を海外に依存し、遺伝子組み換えGM作物を使った食品の輸入が増えている。安心・安全な食糧が欲しいという国民の願いに応えるには、農家への十分な価格保障・所得補償が必要である。政府に対し市長会での要望は。

市長 農業経営に対して、全国市長会等で農業の経営所得安定対策として、農業者等の意見を尊重するとともに、充実・強化することを国に要望し、決議しました。

個人質問

誰もが安心して住める
まちづくりを

日本共産党 丸山 わき子



誰もが利用できる
乗合タクシーに

問 10月から始まるふれあいバス再編で、路線が廃止となる地域からバス存続の声が挙がっているが対応は。

総務部長 今後供用開始後に課題、問題点を市民ニーズを把握し、次期計画で対応・見直しを行います。

問 廃止される地域の対策はなく、市民の足を奪うことは許されない。誰もが利用できるタクシー運行の条件整備は。

副市長 ふれあいバスの見直しと同時に、高齢者外出支援タクシー利用助成事業を始めます。高齢者以外の方に対する移動手段の確保は、引き続き調査・研究を行い、必要に応じて見直します。

職員の長時間労働の解消を

問 市内小中学校の教職員の勤務実態は。

教育長 ひと月に100時間を超えている職員は小学校20.4%、中学校30%。80時間を超えている職員は小中合わせて20から30%です。

問 長時間過密労働は健康・生命を危険にさらすだけでなく、子どもたち一人ひとりに心を寄せる教育の重大な妨げになる。教職員の多忙化の解消は。

教育長 一人ひとりの先生方の努力では、勤務時間短縮は難しく人的な配置が大事であり、県に加配教員を求めると、市単独で増やしていきたいと考えています。

聴覚障がい者施策の促進を

問 県は、手話・要約筆記などの普及促進を図る条例を施行し、各自治体に具体化を求めている。筆談ができる事を示す耳マークを窓口に設置しては。

市民部長 耳マークの表示について、本日、ポスター及びカードを各課等に配付しました。

花見川終末処理場（下水）・消防共同指令センター
・落花生研究室を視察しました

7月4日に八街市議会議員（16名）で、下水道公社花見川終末処理場、ちば消防共同指令センター、県農林総合研究センター落花生研究室を視察しました。



○花見川終末処理場（最終沈殿池）
汚水中の有機物は微生物の餌となり、フロックと呼ばれる沈みやすい固まりになります。それをこの池で沈殿させほとんど透明な水にして、消毒し川に放流されます。



○ちば消防共同指令センター
県北東部・南部の20消防本部が119番通報の受信や出動指令、通信の統制及び情報の収集伝達など、消防指令業務を共同で運用し、即時に情報の収集や一元化が可能となっています。



○落花生研究室
八街市にある県農林総合研究センター落花生研究室では、全国で唯一の落花生専門研究室として、落花生の新種育成を中心に、栽培に関する試験や原原種の維持・管理、遺伝資源の保存等を行っています。
新種落花生「(仮)千葉P114号」が来年の秋には、一般に販売が始まりますので楽しみです。

防犯ボックス（八街駅南口）開所から約4カ月 伊藤SA(セーフティアドバイザー)に聞きました！

Q セーフティアドバイザーに応募したきっかけは何ですか。

伊藤SA 市民の方々とのおふれ合いを大切にしたいと感じました。

Q 今後の抱負をお聞かせください。

伊藤SA 市民の安全を第一に考え、地域の方々と協働で防犯に対する意識を盛り上げていきたい。

Q 防犯ボックス勤務中、どのような相談が多いですか。

伊藤SA 落とし物相談、自転車盗難の相談、けが人の対応等です。



▲伊藤セーフティアドバイザー

全国市議会議長会定例表彰の報告



林政男議員（初当選平成11年 現在5期目）、小高良則議長（初当選平成18年 現在4期目）、山口孝弘議員（初当選平成18年 現在4期目）は、市議会議員として長きにわたって市政の発展に尽くされ、その功績は特に著しいものがありますので、第93回全国市議会定期総会において本会表彰により表彰されました。

鹿児島県南さつま市来庁

5月17日に南さつま市議会の産業建設委員6名と担当者3名が、八街市の「観光農業協会の取組み」と「落花生生産日本一の取組み」について勉強されました。



市役所新しい組織(4月1日から)を紹介します。

こんにちは 商工観光課です

商工観光課で行っている主な業務は、「商業及び工業の振興に関すること」「観光及び物産に関すること」「消費生活相談に関すること」などですが、観光振興に一層努めるため、商工課を商工観光課に名称変更いたしました。

そこで今回は商工観光課がお勧めする市内のイベントをご紹介します。皆様のご来場をお待ちしています。

また、商工観光課では、八街生姜ジンジャーエールの普及促進にも努めています。ぜひご賞味ください。なお、八街生姜ジンジャーエールは八街市推奨の店「ぼっち」(TEL 043-444-6007)などで販売しています。

◇八街ふれあい夏まつり◇ (荒天中止)

と き 8月19日(土)午前10時から午後9時
ところ けやきの森公園ほか

◇やちまた落花生まつり◇ (荒天中止)

と き 9月24日(日)午前10時から午後3時
ところ JR八街北口ロータリー脇

◇やちまた駅北口市◇ (雨天中止)

と き 原則毎月第2日曜日
午前9時から午後3時
ところ JR八街北口ロータリー脇

(問い合わせ先)

商工観光課 TEL043-443-1405

E-mail shoko@city.yachimata.lg.jp

はじめまして 市民協働推進課です

近年では、八街市においても少子高齢化や人口減少が進み、高齢者や障がい者の生活支援、子育て・教育、防災・防犯、環境美化など様々な地域の課題・問題が多様化しています。

こうした地域の課題・問題に対し、きめ細かく対応していくためには、行政だけでなく八街市に関わるすべての人々が、できる範囲でかかわり、互いに連携を図って取り組むことが必要不可欠です。

市民協働推進課では、様々な立場の人が連携・協力しあうことのできる環境をつくり、みんなで住みやすく、安全で安心して暮らせるまちをつくるための取り組みを市民の皆さんと一緒に行っていきます。

市民の皆さんと行政がともにまちづくりの担い手となり、それぞれが持つ、知識、技術や経験を最大限に活かして、みんなでまちづくりに取り組んでいきましょう。

(問い合わせ先)

市民協働推進課 TEL043-312-1140

E-mail shiminkyodo@city.yachimata.lg.jp

次回9月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31 本会議 定例会開会	9/1	2
3	4	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問	7 本会議 一般質問	8	9
10	11 本会議 議案質疑	12	13 委員会 総務	14 委員会 文教福祉	15 委員会 経済建設	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25 本会議 定例会閉会	26	27	28	29	30

○会議開会予定時刻○

※午前10時開会(変更になる場合があります)

編 集 後 記

今議会において、八街市協働のまちづくり条例が制定されました。行政と市民の皆様お一人お一人が、今一度まちづくりを考えるきっかけになれば!と思います。この議会だよりも、市議会と市民の皆様の懸け橋になることを願っております。

夏も本番!まだまだ暑い日が続きますので、体調管理には十分注意してお過ごしください。

(編集委員長 服部雅恵)